

学位論文審査基準

(修士課程)

工学研究科

研究課題が学術的、社会的に価値があり、関連分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じた研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されていることが求められる。

・各専攻の学位論文審査基準

[建築学専攻](#)

[工業化学専攻](#)

[電気工学専攻](#)

[情報工学専攻](#)

[機械工学専攻](#)

学位論文審査基準

(修士課程)

工学研究科：建築学専攻

研究課題が学術的、社会的に価値があり、建築学の関連分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じた研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されていることが求められる。

(特定研究の成果の審査基準)

研究・設計の課題が学術的、社会的に価値があり、建築や都市の関連分野への貢献が期待できるものであること、研究・設計の対象となる問題の設定や設計手法、提案内容について独創性および新規性があること、テーマに応じた研究・設計の成果が、図面や模型等の視覚的な表現によって、論理的かつ明快に示されていることが求められる。

学位論文審査基準

(修士課程)

工学研究科：工業化学専攻

研究課題が学術的、社会的に価値があり、工業化学分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じて適切な方法によって実施された研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されており、工業化学分野において新たな知見をもたらすものであることが求められる。

学位論文審査基準

(修士課程)

工学研究科：電気工学専攻

研究課題が学術的、社会的に価値があり、電気工学分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じた研究・分析・評価結果及び関連資料を用いて論理的かつ明快に展開され、合理的な結論が導き出されていることが求められる。成果の一部が学外の学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。

学位論文審査基準

(修士課程)

工学研究科：情報工学専攻

研究課題が学術的、社会的に価値があり、情報工学関連分野への貢献が期待できるものであること、研究対象となる問題の設定や研究手法、研究内容について独創性があること、関連する先行研究に適切に言及していること、テーマに応じて実施した実験・シミュレーション・データ解析等を含む研究の結果が明快に示されていることが求められる。その内容の全部又は一部が学外の学会あるいはシンポジウム等で発表されていることが望ましい。

学位論文審査基準

(修士課程)

工学研究科：機械工学専攻

研究の背景、目的、研究手法やその成果が独創的であり、かつ社会的な有用性を含んでいることが求められる。また、成果の一部が国内外の学会・シンポジウム、さらには学術論文として公表されていることが望ましい。学位論文の審査にあたっては、主査に加えて副査1名のもと審査会にて上記専門性の到達度に加えて、倫理・グローバルな視点など多角的な面に基づいて審議し、その審査結果をもって合格とする。